



釉 体 離 脱

2025 07/21日(祝) - 08/07木

12:00 - 19:00

月・火、07/23水、休廊(祝日は開廊)

中山梨絵は陶と油彩画とを連関させながらイメージを生成してゆく。

絵画に描かれるモチーフには二つの源泉がある。ひとつは写真に撮った風景を陶画に起こしたもので、あえて焼成後の色彩が予測しにくいよう調合した釉薬を使用する。

もうひとつは自動記述的に描いた線画を液晶タブレットで再度描画したドローイングで、人とも動物ともつかない精神的な存在が多い。不安定な釉薬や無意識に生じる生き物など、ひとつのモチーフが出来上がるまでにコントロールの困難な異物がいくつも介在しており、作家が自らに内在する観念を引き剥がそうとしていることがわかる。

しかしひとたびは飛び去るままにゆだねたイメージを、中山はただコラージュするだけではなく、絵画というメディアに統合する。画面にうかびあがる筆触は、すなわち小舟を繋いだ網の緊張である。夢とも現ともつかず、水と岸とのあいだで現れては消える。



「安井海洋」(愛知県現代)



など

略歴

- 2016 愛知県立芸術大学大学院美術研究科 油画・版画領域 修了
- 2022 愛知県立瀬戸工科高等学校専攻科工芸デザイン科セラミック陶芸コース修了
- 2024 瀬戸市新世紀工芸館陶芸コース第20期研修生 修了

展示

- 2019 新人選拔レスポワール中山梨絵個展 (豊後スルガ台画廊・東京)
- 2023 ドローイングからの伝言 (Gallery Veneur・愛知)
- 2024 個展「BIRTHDAY」 (GALLERY LARIX・愛知)
- 2024 Clear (愛知県三郷工芸館 Gallery ARTE CASA・愛知)
- 2025 誘惑するかたち (多治見市文化工房ギャラリーウイニクス・岐阜)
- 2025 個展「ハートをなでる」 (まなみ古書店・愛知)

会場

愛知県立芸術大学
サテライトギャラリー SA・KURA

<https://aqa-sakura.com>

アクセス

〒461-0005
愛知県市東区東校1-9-19 成田米ビル1階
TEL 052-212-9316

地下鉄東山線「東校」徒歩6分
地下鉄東山線・名城線「久屋大通」徒歩7分
(地下1階エレベーターをご利用ください)

主催

愛知県立公立大学法人 愛知県立芸術大学
〒460-1194
愛知県愛知市市東区二丁目1-114

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課
TEL 0561-76-2573 (平日 9:00-17:30)
<https://www.aichi-lam-u.ac.jp/>

中山梨絵 Instagram

@akym_u

